

専門高校生グローバルチャレンジ事業（担当課：高校教育課）

本事業は、専門高校生を対象に、本県企業等の海外進出先でのインターンシップ、最先端企業視察、現地高校生等との交流活動等を体験させることで、国際的な感覚と広い視野を持ち、将来は本県産業界の発展に貢献できるグローバルな視点を備えた産業人材を育成するものです。

令和5年度は、半導体製造の世界最大手であるTSMCの本県進出が決定したことを契機に、本県の産業界を取り巻く社会情勢は大きく変化していることを捉え、これから更なる親交が深まる台湾に、「工業」と「福祉」を学ぶ専門高校生15名を派遣しました。台湾では、半導体関連企業視察をはじめ、「工業」と「福祉」との学科横断的な学びから、人々のより良い暮らしを実現するものづくりの在り方や、多様性を認め合い、学び合う研修を実施いたしました。

本研修の成果は、「熊本県産業教育振興会産学懇談会」をはじめ、各学校や地域においても、様々な機会を捉えて派遣生徒が報告を行っています。

研修の内容

研修名		研修先及び内容等
7/22	第1回事前研修	語学研修・グループワーク「海外派遣研修までに私が準備すべきこと」
8/10	第2回事前研修	講話「県内産業の紹介」・グループワーク「研修に参加する意義を考える」 ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社視察
8/24	第3回事前研修	NPO法人あやの里施設見学・元培医事科技大学看護学科留学生と交流
9/11 ～ 9/15	台湾派遣研修	○[工業]新竹サイエンスパーク 視察 ○[福祉]永信社会福利基金會 松柏園老人養護中心 視察 ○合勤健康共生宅 視察・入所者との交流 ○[工業]特瑞科技有限公司tretec TAIWAN (株式会社マイスティアグループ企業)講話・意見交換 ○[福祉]台湾同土ホットライン協会 訪問 ○TSMC台積創新館 視察 ○苗栗県私立君毅高級中学 交流 [工業]君毅高級中学 電機工学科ロボット基礎コース授業見学・体験 [福祉]元培医事科技大学 訪問 ○頻光半導体股份有限公司(九州電子株式会社グループ企業)視察 講話・半導体製造工程見学
10/11	第1回事後指導	台湾派遣研修のまとめ
11/14	第2回事後指導	熊本県産業教育振興会産学懇談会にて研修成果報告



助成対象者の声

- ・台湾で半導体企業について学び、発展へのビジョンを得られた。より良い未来を創造し、熊本に貢献したい。
- ・工業と福祉が学び合うことで、快適な生活環境が進化する可能性を感じた。自己満足でなく人のために活躍できるロボットを作りたい。
- ・積極的にチャレンジする大切さを学んだ。世界で活躍できる人になれるよう、挑戦し続けたい。
- ・介護施設に様々な宗教に対応できるよう扉を入れ替えて礼拝ができる部屋があった。日本でも多様性を尊重できる配慮が必要になる。台湾の強みであるAIやITを活用した介護予防開発が進んでおり、新たな視点を学んだ。
- ・アジアで初となる同性婚が認められた台湾で、LGBTQについて学び、日本でも性別平等教育の必要性を感じた。「他者を理解し受け入れる心」を持つことを大切にしたい。